

今日から始める
自然観察

ただよ ぷらぷら漂う 海辺のプラスチック



こじま
小島あずさ
一般社団法人JEAN

海辺で何かを探す楽しみといえば、ビーチコーミング。貝殻やビーチグラス、種子や生きものの骨など、人それぞれにお宝があります。ビーチコーマーには不人気なプラスチックも、観察してみるといろんな発見がありました。



×0.5

▼ベトナムから来た刺し網に付ける浮き
長さ約7.5 cm。キャンディの包みのような形で赤やピンク、黄色などもありカラフル。形が少し違う中国や韓国のもも拾える。



どこから来たの？



▶中国から来た
食器洗いの洗剤ボトル
長さ約25cm。文字をよく見ると外国のもの。ボトルに開いたひし形穴は、漂流中にフグの仲間がかじって開けたもので、バイトマークと呼ばれる。

×0.4

▶北西ハワイ諸島のレイサン島で、コアホウドリのヒナの死骸3個体分から回収したごみ。親鳥は、流れてくるごみと、本来のエサであるイカや魚とを見分けることができず、丸飲みにしてヒナに与えてしまう。国名が分かる19個のゴミのうち18個が日本製品だった。



観察しながら拾っちゃおう

イギリスのエレン・マッカーサー財団の報告書によれば、毎年少なくとも800万トン（毎分15トンのプラスチックがごみになって、海に流入しているそうです。実際に海岸に行くと、色とりどりのプラスチックがたくさん見つかります。

海岸では、波や風的作用によって重さや大きさが同じようなものは、同じような場所に集まります。海岸線と並行に、いくつかの帯状のラインがありますので、じっくり見ながら歩いてみましょう。満潮時にできたラインには、漂着物が運ばれてきてることが多いので、丁寧に観察してください。軽くて風で移動しやすいプラスチックは、砂浜の背後地の草むらの中にも入り込んでいます。コンクリートブロックなどの脇にも、プラスチックが吹き溜まっていることがあります。

近年プラスチックによる海洋汚染が問題視されています。生きものが漁網などに絡まったり、本来のエサと似て見えるプラスチック

◀カキの養殖用パイプ

直径約13mm、長さ約20cm。長いパイプは広島で使われているもので、広島県内ははじめ山口、愛媛などでも大量に捨てる。数は少ないがアメリカの西海岸でも見つっている。



これって何?!



▲海岸で採集したプラスチックの微細片。緑色の破片(2~6mm)が目立つ。

◀緑の破片の元は人工芝のシート
ベランダなどに敷き詰めて使うタイプ
(海岸に漂着していたもの)

▲カキの採苗に使うまめ管

直径約13mm、長さ約15mm。ホタテなどの貝殻とまめ管を交互に針金に通し、海の中に吊るして、カキの幼生を付着させる。稚貝を大きく育てる段階でまめ管は外されるが、その際の管理が不十分のようだ。東北、能登、伊勢湾、瀬戸内海などあちこちの海岸で見つかる。

どんなものが多い?!

- | | | |
|----|-----------------|-------|
| 1位 | カキ養殖用まめ管 | 12.4% |
| 2位 | 硬質プラスチック破片* | 11.8% |
| 3位 | タバコの吸殻・フィルター | 9.2% |
| 4位 | 発泡スチロール破片* | 8.7% |
| 5位 | プラスチックシートや袋の破片* | 8.6% |

*直径2.5cm以上のもの

▲2017年の日本の国際海岸クリーンアップの結果。拾ったごみを個数で数えた結果の割合。5616人が116会場に参加し、ごみの総数は14万6738個にも達した。

国際海岸クリーンアップ

9~10月にクリーンアップの予定があるなら、集めたごみのデータをとって世界中で結果を共有し、海ごみの元栓を閉めるための国際海岸クリーンアップにご参加ください。

<http://jean.jp/activity/>



▲波や風的作用によって、重さや大きさが同じようなものが砂浜に帯状に溜まる。

ごみを食べてしまうなど、命を脅かす問題もあります。ごみになったプラスチックが劣化して破片化し、5mm以下のサイズになったマイクロプラスチックは特に厄介です。最初は1個だったプラスチックごみが劣化とともに無数の破片になってしまうので、回収は困難です。植生帯の中に入り込むと風で転がることもなく、その場所ですごい細かくなって砂にも入り込んでいきます。小さくなってしまいう前にクリーンアップしよう、と思ったときは、まず市町村の役場に連絡してください。海岸名やクリーンアップの予定日時を伝えると、ごみの分け方や置いておく場所などを教えてください。

EPSON
EXCEED YOUR VISION

本コーナーは、エプソン純正カートリッジ引取回収サービスを利用されたお客様のポイント寄付によるご支援をいただいております。